



特定非営利活動法人  
 発行 くまがや小麦の会  
 発行責任者 日向美津江  
 ホームページアドレス  
<http://www.kumagayakomuginokai.jp/>  
 くまがや小麦の会 検索

認定 NPO 法人  
 くまがや小麦の会  
 since 2006  
 事務局 〒360-0801 埼玉県熊谷市中奈良1797-1  
 TEL. 048-521-7801

Interview シリーズ No.29

熊谷市のみなさん、こんにちは！いつもご支援、ご声援ありがとうございます。サッカースタジアムを通して熊谷市のみなさんと密に関わり、ともに熊谷市を盛り上げていきたいですね！そして、地域の方々の楽しみとなり、子どもたちに夢や希望を与えられるクラブに成長していきたいです！まだエルフェンの試合を見たことない方はぜひ一度熊谷陸上競技場までお越しください！ともに戦い、サッカーを楽しみましょう！



今年度の試合スケジュール

2023-24 WE LEAGUE CUP SCHEDULE
8.27 SUN 18:00 AWAY ALBIS NIIGATA LADIES
9.2 SAT 18:00 HOME OMIYA ARIA VENTUS
9.17 SUN 18:00 AWAY AS EL FEN SATSUKI

大好評 子供と一緒に観戦をゲット！観戦席に託児室を完備した 託児付き観戦シート

正広エリア 保育士完結 専用食車エリア  
 観戦席に託児室を完備した 託児付き観戦シート  
 定額 8,000円 → 5,000円

- 試合みたいけど、こどもが飽きちゃうから…
  - 屋外だから、寒かったり暑かったり、小さい子供はちょっと
  - 子供が歩き回るから落ち着いて試合が見れない
- エルフェンにお任せください！子供と一緒に観戦をサポートします。



WEリーグ 女子プロサッカーチーム ちふれASエルフェン埼玉 大沼歩加 選手

行田イーグルスサッカースポーツ少年団  
 FC熊谷プレシオサ  
 花咲徳栄高等学校  
 日本大学

2021年よりちふれASエルフェン埼玉は、ホームスタジアムを熊谷スポーツ文化公園陸上競技場を拠点に戦うチームです。ちふれASエルフェン埼玉は、女子サッカーをこよなく愛してくださる地元地域を中心とする多くの皆様との連携により活動が進められております。埼玉県からも女子サッカーに特化したクラブとして、力強いご協力を賜り活動を進めております。ちふれASエルフェン埼玉は、このような女性アスリートの可能性を信じ、更なる成長を支えてくださる皆さまと共に、性別や年齢を超えたより多くの皆様と、女子サッカーというスポーツを通じて、感動や夢を感じていただけることを目的に、活動を行っております。

熊谷ハウス  
 親子で気軽に立ち寄れるコミュニティサロンオープン  
 この度、ちふれASエルフェン埼玉では、ファンサポーター、ホームタウンのひとつである熊谷市のみなさんとのコミュニケーションの拡大、ホームゲーム来場のきっかけ作り等を目指し、ホームスタジアムのある熊谷市にクラブ初となる拠点「ちふれASエルフェン埼玉 熊谷ハウス」を開設いたしました。親子がお気軽に立ち寄りやすいような空間づくりを目指し、保護者の方がちふれの化粧品で「化粧直し」ができた、お子さまが遊べる「ハウス」として営業いたします。



熊谷ハウス 営業日 毎週土曜日 (営業時間11:00~17:00)

麦笛

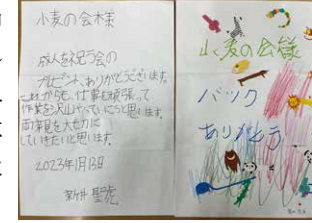
日向美津江

「熊谷うちわ祭が戻ってきた」  
 ◆十年ひと昔と言うが、あつという間に過ぎてゆく。タウンタウン小麦の12号で平成26年度熊谷うちわ祭の年番町仲町区大総代を務められた八木橋宏貴さんを巻頭で取材させて頂いた。旧熊谷八ヶ町制の殿(しんがり)を受けられ「殿師盤石」(でんしばんじやく)の命題を挙げられていた。一番目の第一町区へ引き継ぐ覚悟が読み取れる。そして本年度、令和5年度再び大総代に9年目で就任された。コロナ禍荒川区は2年続けて大総代をお引き受け下さっていた。荒川区、鎌倉区のコナ禍での大総代を受けられたの御苦労は大変なものであったに違いない。  
 ◆本年度の命題は「慎始敬終」(しんしけいしゅう)を挙げられている。殿にある年番長仲町区大総代 八木橋宏貴さんの熊谷うちわ祭への心意気を感じるお言葉と感じた。3日間行事も時間の変更はあったが、国道17号線は人で埋め尽くされた。  
 ◆熊谷のうちわ祭に孫の高校2年生の友達4人して泊りがけでやって来た。日本一暑い熊谷の夏祭りに来てくれて嬉しく祭り気分も高まった。高校2年生は実に大人の対応をしてくる。久々に若者達と祭りの雑踏を楽しむ、お邪魔に成らない様 愛宕八坂神社の御飯屋にお参りして解散した。  
 ◆「慎始敬終」の命題通り、年番送り第二町区へ無事引き継がれた。4年振りの熊谷うちわ祭は戻ってきている。

小麦の会 活動報告

1月 つくさの新成人2人から手紙が届きました

社会福祉法人つくさ「成人を祝う会」は、コロナ禍のため施設内だけの開催になり、訪問は中止でした。当会よりプレゼントをお贈りしたところ、成人を迎えたお二人からお礼の手紙が届きました。来年こそは利用者さんと一緒にパウンドケーキ作りが出来ることを楽しみにしています。(R)



4/29(土) 第17回友山まつり 根岸家長屋門

長屋門前の芝生広場には当会ブースのほか、和洋菓子、焼きそば、たこ焼き、地元野菜などのお店が並び、五家宝の配布や金魚すくい、ダンスや音楽、剣術などのパフォーマンスが行われて賑わいました。久しぶりに大里地区の皆さまと触れ合えて楽しい時間を過ごせました。写真は行田市の「忍城おもてなし甲冑隊」と当会の日向会長と根岸副会長です。(R)



タウンタウン小麦 編集風景



編集会議は会長以下、運営委員、広報委員、印刷関係の方で構成されています。毎号、数回集まり忌憚の無い意見を出しあい、特集の企画割り付け等を決め、取材、原稿依頼など各担当に添ってすすめていきます。時々思わぬアクシデントもありますがそこは各委員のアイデアとパワーで乗り切っています。今回の「タウンタウン小麦 35号」はいかがだったでしょうか？読者の皆様にも号楽しんで読んでいただければ、委員一同会議に挑んでいます。(K.H)

文化の薫り 熊谷偉人伝  
 ちゅうじょうし じょうこういん  
 中条氏と常光院  
 熊谷市上中条にある常光院は天台宗別格本山の名刹として知られている。長承元年(1132)、藤原鎌足を祖とする藤原系中条氏、武蔵国司判官の藤原常光が当地に公文所を建て、豪族白根氏との婚姻により「中條(中条)の地名を姓」として館を構えたとされる。一方、氏は常光の孫・中条出羽守藤次家長を祖とする武蔵七党横山氏の族に類推されている。家長は、石橋山の合戦に際して源頼朝に従い、その後の信任が厚く、初代評定衆として「御成敗式目」の策定に参画した。家長は鎌倉に住んだため、中条館を寺とし、建久3年(1192)、家長は祖父常光公及び殉死した愛童の菩提を弔うため、比叡山から天台の名僧金海法師を迎えて、祖父の名を冠した常光院を開基したとされる。江戸時代中期には茅葺屋根が特徴の本堂が建立された。

常光院が所有する重要文化財「絹本着色阿弥陀聖衆来迎図」は、浄土図と来迎図に加工して、中条氏と思われる人物像が登場しているなど、鎌倉時代後期の特殊な形式の浄土教絵画として評価されている。

(公益財団法人長島記念財団 団員 山下祐樹)

■ 会員募集  
 賛助会員年会費 10,000円 一般会員年会費 一口1,000円  
 お申込み: TEL 048-521-7801 FAX 048-521-7900

次号のお届けは 2023年12月の予定です。  
 編集室 TEL 048-521-7801 FAX 048-521-7900

あの町この店

ふるさと納税 パウンドケーキとサブレ

くまがや小麦の会では、ふるさと納税返礼品として定番のパウンドケーキとサブレを出品しています。そして選んで頂けますように、手書きイラスト付きのお礼状を添えてみるなど工夫しながら楽しく活動していきたいです。(A)

流も素敵だなと思います。今後は全国の方々に返礼品として選んで頂けますように、手書きイラスト付きのお礼状を添えてみるなど工夫しながら楽しく活動していきたいです。(A)



2023年10月14日13時

「第1回熊谷駅ピアノコンテスト 最終審査コンサート」開催  
 於：熊谷市立文化センター文化会館  
 主催：熊谷駅ピアノ実行委員会 (会長 酒井啓次)

昨年12月24日に設置された熊谷駅ピアノは、とても好評で、特にラジエルのデザインに気に入ったと遠くから何人も弾きに来る有名 YouTuber の方もいらついです。ちなみにそのデザインを担当したのは小麦の会会員でもあるアサヒの熊谷明美さんです。今年、第1回駅ピアノコンテストの開催を告知し、5月7日〜7月31日まで熊谷駅ピアノを弾いた映像を熊谷駅ピアノ実行委員会に送ってもらうよう募集したところ、60組の応募がありました。6時間かけて審査をし、10組



熊谷駅ピアノコンテスト  
 熊谷市立文化センター文化会館  
 熊谷に文化の香りと賑わいを創生する「第1回熊谷駅ピアノコンテスト最終審査コンサート」です。当日聴衆賞も作ります。聴衆の皆さまも審査に参加できますので、是非素晴らしい演奏を聴きにきてください。

問合せ：熊谷駅ピアノ実行委員会事務局  
 0901-471012076(藤倉)

熊谷の道端から ~ゆるゆる散歩雑記帳~

今年のうちわ祭は、各行事を例年に近いぶ近付ける形で開催され、祭りを待ちわびた人達で大変な賑わいを見せていた。昨年は台車に乗せて曳き回した初日早朝の神輿渡御も、通常通り担いで巡行し、勇壮な渡御が復活。2日目は、昼間に行われる巡行祭を夕刻開催とする大きな変化があったものの、巡行祭という行事の中で昼夜両方の雰囲気味わう事が出来た。土曜日に当たった3日目は、夜の盛り上がりが始まる前の明るい時間帯から、お祭り広場付近も国道17号も人で溢れかえり、祭りの復活を象徴していた。(N.T)



イベント出店/講習会 予定  
 11月 18日(土) 第19回熊谷市産業祭 熊谷スポーツ文化公園  
 同日より好評のクリスマス限定シューレーン販売開始いたします。1500円(税込) ご希望の方はくまがや小麦の会までお問い合わせください。 048-521-7801